

平成 27 年度 先端電子材料・デバイス技術フォーラム

～IT・エレクトロニクスが支える未来～

一般社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)では、「電子材料・デバイス技術専門委員会」を設置し、IT・エレクトロニクス産業の今後の発展にとって重要な電子材料・デバイス技術の動向調査を行っています。このたび「先端電子材料・デバイス技術フォーラム」を開催し、平成 25 年度から 2 年間に実施しました量子ドット利用デバイス技術、および次世代スケーラブル高集積化技術の各分科会の活動を紹介するとともに、IT・エレクトロニクス産業が支える将来と題し、未来を創る先端技術の最新動向を、中村泰信氏(東京大学)、小俣孝久氏(大阪大学)、そして折井靖光氏(日本アイ・ピー・エム株式会社)、3 名の方をお招きして、ご専門分野について、またご研究内容等についてご紹介いただくこととしております。この機会に関係者の皆様にご参加を頂き、各社のビジネスにおける飛躍の契機に役立てて頂ければ幸いです。

● 司会 安田 哲二

13:00

開 場

電子材料・デバイス技術専門委員会幹事〔産業技術総合研究所〕

13:15～13:20

開会挨拶

原 直紀

電子材料・デバイス技術専門委員会委員長 [(株)富士通研究所]

第 1 部 技術フォーラム 13:20～15:20

13:20～14:00

「固体素子を用いた量子情報処理に向けて」

中村 泰信 氏

東京大学 先端科学技術研究センター 教授

固体素子を用いた量子計算の実現を目指した研究の進展を概観する。最近、超伝導量子ビットを用いて、量子誤り訂正コードの実装がなされ、誤り耐性量子計算の実証への期待が高まっている

14:00～14:40

「Cd, Pb フリー量子ドットの合成とデバイス応用」

小俣 孝久 氏

大阪大学 大学院工学研究科 准教授

CdSe や PbSe のコロイダル量子ドットは、蛍光体や超高効率太陽電池用の材料としてそれぞれ注目を集めている。本講演では、カドミウムや鉛を含有しない次世代コロイダル量子ドットの合成技術、素子化技術について、講演者らの成果を中心に述べる。

14:40～15:20

「コグニティブデバイス実現へ向けた
実装技術の新潮流」

折井 靖光 氏

日本アイ・ピー・エム株式会社 東京基礎研究所
サイエンス&テクノロジー 部長

人間の脳を模倣した脳型半導体の開発が活発になってきており、従来不得意にしていた画像の認識などを高速で処理できる可能性がでてきた。このような半導体に必要とされる実装技術に関して議論する。

15:20～15:30

休 憩

第 2 部 電子材料・デバイス技術専門委員会活動報告 15:30～16:50

15:30～16:10

「量子ドット利用デバイス技術動向」

山口 浩一 氏 [量子ドット利用デバイス技術分科会委員長]

電気通信大学 大学院情報理工学研究科 先進理工学専攻 教授

16:10～16:50

「次世代スケーラブル高集積化技術動向」

大場 隆之 氏 [次世代スケーラブル高集積化技術分科会委員長]

東京工業大学 異種機能集積研究センター 特任教授

● 委員会名及び委員会での役職は、基本的に平成26年度のものとなります。

日 時

平成27年7月8日(水)
13時15分～16時50分

場 所

一般社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)
東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル4階
(401～403会議室)

参加費

会員 3,000円(税込)
一般 7,000円(税込)

主催 : 一般社団法人 電子情報技術産業協会
企画 : 電子材料・デバイス技術専門委員会

■当日のプログラムの内容につきましては、変更となる場合もございますのであらかじめご承知おきください。

平成27年度 先端電子材料・デバイス技術フォーラム

～IT・エレクトロニクスが支える将来～

JEITA

参加要領

- 日 時 平成27年7月8日(水) 13:15～16:50
- 場 所 一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) 401-403 会議室
東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル4階
<http://www.jeita.or.jp/japanese/about/location/>
- 申込方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。登録完了時には、ご登録E-Mailアドレスに確認メールをお送り致します。また、ご登録のご住所宛に「受講票」と「請求書」をお送り致します。下記のURLもご参照ください。
<http://home.jeita.or.jp/tech/>
- 申込期限 平成27年7月1日(水) 必着
- 定 員 80名 (定員になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい。)
- 参加費 会員 3,000円(税込)
一般 7,000円(税込)

※平成27年度JEITA「電子材料・デバイス技術専門委員会」参加企業は無料。
※講演資料として、26年度の各分科会報告書より要約部分を抜粋した冊子「先端基盤技術動向調査2015 概要」を、当日配布します。
- お問合せ先 一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA)
知的基盤部 技術戦略グループ
TEL 03-5218-1059 FAX 03-5218-1078
E-mail: ts2015@jeita.or.jp



会場へのアクセス

- JR「東京駅」 徒歩12分
- 東京メトロ 千代田線・東西線・半蔵門線・丸の内線・都営三田線「大手町駅」

※ C9出口より徒歩1分 (各路線・各駅ともビル地下1階連絡通路より直結)

一般社団法人 電子情報技術産業協会／知的基盤部行
FAX: 03-5218-1078 E-mail: ts2015@jeita.or.jp

平成27年度 先端電子材料・デバイス技術フォーラム参加申込書

(いづれかに○をつけて下さい)

貴社名	会員確認	会員	一般(非会員)
-----	------	----	---------

※ 会員／一般(非会員)の確認は、JEITA会員一覧<<http://www.jeita.or.jp/cgi-bin/member/list.cgi>> でお願ひします。

出席者氏名	所属役職名
連絡先住所 (〒)	
TEL番号	FAX番号
E-mail	

※ 複数名の参加申込みの場合は、下記にお書き下さい。(受講票と請求書は、出席者毎に別々にお送りします。)

出席者氏名	所属役職名
連絡先住所 (〒)	
TEL番号	FAX番号
E-mail	